

令和7年度備北保健所運営協議会 議事概要等

1 開催日時

令和7年10月23日（木） 13:30～14:43

2 開催場所

新見市役所南庁舎3階 3A会議室

3 委員出欠状況

出席18名、欠席3名

(高梁食品衛生協会会長の三宅亮三委員は欠席となった)

4 議事概要

（1）開会

【事務局】

- ・出席者名簿に基づき、委員の出欠状況を説明
- ・委員21名中、18名の委員過半数を超える出席があり、備北保健所運営協議会会則第6条第2項により、会議開催要件を満たしていることを報告
- ・県の指針に従い、会議を公開する旨を報告

（2）あいさつ

【備北保健所 曽我所長】

- ・御出席の皆様方には、日頃から、保健医療福祉の推進に御尽力を賜りまして、御礼申し上げる。
- ・この保健所運営協議会は、地域保健法に基づき、保健所管内の地域保健及び保健所の運営に関する事項について協議することとなっている。
- ・本日は、保健所の重点施策について御説明させていただくとともに、本年度の活動、次年度の保健所運営に向けて、皆様からの御意見を頂戴することとしておりますので、ぜひ、忌憚のない活発な御意見をいただければと思うのでよろしくお願ひしたい。

（3）委員紹介等

- ・出席者名簿並びに配席図により、仲田委員から順次自己紹介
- ・事務局職員を進行が紹介
- ・会長、副会長の選任について、意見を委員に求めるが意見がないため、事務局案として、仲田高梁医師会長を会長に、吉田新見医師会長を副会長に提案し、委員の了承を得た。

【仲田会長】

- ・会長を拝命し、大役であるがよろしくお願ひしたい。

※以降、協議会会則第5条第2項に従い、仲田会長が議長として議事を進行

（4）議事

① 令和7年度備北保健所の重点施策等の概要について

※曾我所長、田頭備北保健課長、右近新見地域保健課長、芦田備北衛生課長が、資料により順次説明。

※備北衛生課長説明後、新しい取組として、覚せい剤等薬物乱用指導員地区協議会との共同で、県立高梁城南高等学校漫画同好会に依頼し制作した、「薬物乱用防止啓発アニメ」を上映

② 意見交換

【委員】

・生活習慣で大事なのは、食育である。説明の中で保健所業務に食育があったが、病気になって、むし歯になってからなおすのでは遅い。また同じように病気やむし歯になる。小さい時から何を食べるか、高校卒業後一人暮らしになった時に食事の基礎的な知識が必要になる。資料40ページに圏域の「おかやま妊娠・出産・子育て安心サポート地域協議会」で切れ目のない支援体制の構築や課題解決に向けた取組とあるが、是非、小さい時から何を食べるか、高校卒業後一人暮らしになった時に食事の基礎的な知識が身につくよう、お子さんと親御さんに対して、また高校を卒業するとき、その取組を保健所にはお願いしたい。

【事務局】

- ・ご提案いただいたことを検討していきたい。
- ・お話しのあった食育の取組について、県栄養士会新見支部さんの活動を伺いたい。

【委員】

・栄養士会は、備北保健所管内には高梁支部と新見支部があり、それぞれの支部で活動を行っている。
・新見では、地域から依頼された公民館活動や哲西健康まつりでの活動、社会福祉協議会の子ども食堂への支援など多岐に渡って行っている。
・栄養士会では、子どもに対しての活動ができていないが、地域の栄養委員、ボランティアの方が活動されており、今後も、地域や学校と連携していく。

【委員】

・食育で、25ページにある親子が揃って料理を作るような場面で、「さあ食べ終わったから歯磨きだよ」というようなことはどうか。食べたら、さあ歯みがきだと混ぜ込んでやってみるのもよい。

【事務局】

- ・新見栄養改善協議会長の田澤委員はいかがか。栄養委員さんも子どもさんと一緒に「朝食食べよう大作戦」だとか、子どもさん自身が朝食を抜

かないで食べる、適切な食事を摂れる、ということを中心に普及啓発をしてくださっているが、そのあたりいかがか。

【委員】

- ・栄養委員会で小学生を対象に朝食と一緒に食べようを実施した。最近の子どもは野菜が嫌いである。茄子が嫌い、ピーマンが嫌いといった野菜嫌いがある。家庭では野菜を嫌いだから無理には食べさせないようである。やはり家庭の食事が大事。学校の給食では野菜を食べているのかなど不安になる。野菜を食べてほしい。夏野菜を使ってとか、嫌いな野菜を食べてほしいと思い実施している。

【委員】

- ・子どもの時からの習慣が大事。病気になってからでは遅い。今後もよろしくお願ひしたい。

【委員】

- ・多岐に渡る保健所業務について2つ伺いたい。
- ・1つ目は、資料6ページの（2）管内の将来推計及び指標について、圏域の高梁、新見の令和32（2050）年の推計人口が28,724人とあるが、これに伴い保健所組織のあり方は変化していくのか。現状の体制は取れないことになるのか。
- ・2つ目は、県では性感染症が増えており、毎年、更新する勢いと聞いているが、管内では性感染症はあまり増えていないのか。

【事務局】

- ・人口推計については驚きの数字だが、この数字になるかは別だが、それに応じた形での組織の再編はいずれ必要になる可能性は十分あるかと思う。その場合の組織再編については、本庁と相談しながら適切な医療提供体制、保健体制が維持できるような形で、ダウンサイジングをしていくのではと考えている。
- ・性感染症については資料33ページのとおり、エイズ出前講座やHIV等検査は無料の体制をとっており、間口を行政として広げ、それがきっかけとなり、医療機関の受診へつなげ、感染が広がらないようにするという意味で重要だと考えている。

【委員】

- ・私もその時代には生きていなかったと思うが、この地域が総社・倉敷の中に含まれているよね、という形になると、高梁の話をするのを忘れてたというような事態が起こる。元住民が墓場の影から嘆くのではないかと思うので、将来どうなるか分からぬが、様々な状況を考慮してシステムの再構築ができればいいと思う。私たちは決して忘れられていない、

人口指標に比例した施策を行うだけではないということを是非よろしくお願いしたい。

【委員】

- ・先ほどの食育の関係で、認定こども園で、朝食をとっていない子どもが多いのでお母さん方にお伝えする。別に無理して野菜を食べなくてよいというお母さんたちがいる。野菜もだが、朝食を食べていなかつたり、パンを食べながら登園する様子もある。そういう食生活になっている。早起き、早寝、朝ご飯、そして歯みがき。認定こども園と小学校に周知するようにしている。食べることと歯みがきを大事にと伝えている。

【仲田会長】

- ・ちょうど時間になった。皆さんのお達な意見に感謝する。進行を事務局にお返しする。

(5) 閉会

【事務局】

※閉会あいさつを吉田副会長に依頼

【吉田副会長あいさつ】

- ・様々な御意見に感謝する。なお、11月16日に新見市制20周年を記念して、「にいみ健康フェスタ」を開催するので、是非、参加いただきたい。

※協議会終了